

5月30日（月）きまり・約束

4年生が、^{どうとく}道徳で「^{やくそく}きまり・^{まも}約束を守る」
ことについて^{べんきょう}勉強しました。

^{しゅじんこう}主人公の子は、^{かんばん}看板に「^すゴミを捨てるない」

と書いてあるにもかかわらず、そこにゴミ

を捨てるてしまいます。^{ほか}他の人も^す捨てるています。でも、お母さん
の^{じてんしゃ}自転車の^{かご}かごにゴミが^す捨てるられていることを見て、^み考^{かんが}えて
しまうのです。

なぜ「^{やくそく}きまり・^{まも}約束」を守るのか。4年生の子は、いろん
な^{いけん}意見を^{はっぴょう}発表していました。

「^{ひと}人に^{めいわく}迷惑がかかるから」

「^{たの}みんなが^{せいかつ}楽しく生活するため」

「^{じぶん}自分だけでなく、^{まわ}周りの人も^{ひと}気持ちよくなるため」

「^{いちど}一度^{やくそく}約束を^{やぶ}破ると、^{やくそく}ずっと^{まも}約束を守らない人になる」

「^{だれ}誰かが^{みんな}みんなのために、^き決めたことだから」

^{とよおかしょうがっこう}豊岡小学校にも、^{やくそく}約束があります。^{なふだ}名札をつける、^{そうじ}掃除や
^{しょうこうぐち}昇降口や^{むごん}無言、^{きょうしついどう}教室移動はクラスで、^{とうげこう}登下校の^{あんぜんぼうし}安全帽子な
ど。どうしてこのような^{やくそく}約束があるのか、^{かんが}考^{くだ}えてみて下さい。

村越 新

